



※※2023年1月改訂（第4版）K5
 ※2015年9月改訂

日本標準商品分類番号
 8 7 2 2 3 9

貯 法：気密容器、室温保存
 使用期限：外箱、ラベルに表示

承認番号	22500AMX01957000
薬価収載	2014年6月
販売開始	2014年8月

徐放性気道潤滑去痰剤

アンブ「ロキソール」塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」

AMBROXOL HYDROCHLORIDE L CAPSULES 45mg「ZE」

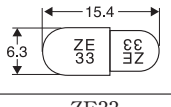
アンブロキソール塩酸塩徐放カプセル

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

本剤は白色～帯黄白色の速溶性顆粒及び徐放性顆粒からなる複合粒を含有するフィルムコーティング硬カプセル剤である。

成分・分量 (1カプセル中)	色調	号数	外形・サイズ(mm)	重量 (mg)
			識別コード	
アンブロキソール 塩酸塩 45mg	淡黄色	2号 ショート		275
			ZE33	

添加物として、精製白糖、トウモロコシデンプン、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ポビドン、タルク、エチルセルロース、ヒプロメロース、マクロゴール6000、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)を含有する。また、カプセル本体にゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウムを含有する。

【効能・効果】

下記疾患の去痰

急性気管支炎、気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺結核、塵肺症、手術後の喀痰喀出困難

【用法・用量】

通常、成人には1回1カプセル(アンブロキソール塩酸塩として45mg)を1日1回経口投与する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用(頻度不明)

1) ショック、アナフィラキシー様症状：ショック、アナフィラキシー様症状(発疹、顔面浮腫、呼吸困難、血圧低下等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。

2) 皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)：皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて適切な処置を行うこと。

種類	頻度	頻度不明
消化器		胃不快感、胃痛、腹部膨満感、腹痛、下痢、嘔気、嘔吐、便秘、食思不振、消化不良(胃部膨満感、胸やけ等)
過敏症 ^{注)}		発疹、蕁麻疹、蕁麻疹様紅斑、痒痒、血管浮腫(顔面浮腫、眼瞼浮腫、口唇浮腫等)
肝臓		肝機能障害[AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇等]
その他		口内しびれ感、上肢のしびれ感、めまい

注) このような症状があらわれた場合には、投与を中止すること。

※2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので注意すること。なお、減量が必要な場合には、他の剤形(徐放性製剤を除く)を使用すること。

3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

(1) 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。[妊娠中の投与に関する安全性は確立していない。]

(2) 授乳中の婦人には本剤投与中は授乳を避けさせること。[動物実験(ラット)で母乳中へ移行することが報告されている。]

4. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。[PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、さらには穿孔をおこして縦隔膜炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。]

5. その他の注意

早朝覚醒時に喀痰喀出困難を訴える患者には、夕食後投与が有用である。

【薬物動態】

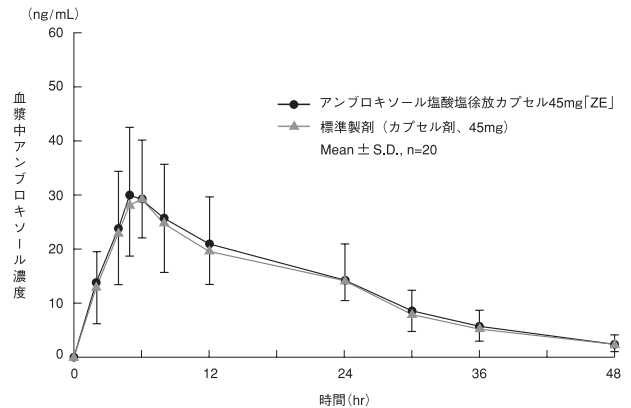
1. 生物学的同等性試験¹⁾

アンブロキソール塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」と標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ1カプセル(アンブロキソール塩酸塩として45mg)健康成人男子に絶食及び食後単回経口投与して血漿中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ(AUC、Cmax)について90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、log(0.80)~log(1.25)の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

絶食単回投与

	判定パラメータ		参考パラメータ		
	AUC ₍₀₋₄₈₎ (ng・hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	t _{1/2} (hr)	MRT (hr)
アンブロキソール塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」	628.0±253.4	31.7±11.5	5.8±0.9	11.2±4.8	16.4±1.4
標準製剤 (カプセル剤、45mg)	605.6±183.0	31.5±8.5	5.7±1.0	10.3±3.3	16.7±1.5

(Mean±S.D., n=20)

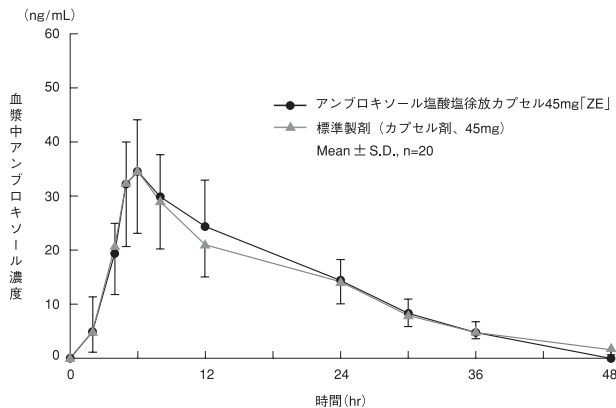


血漿中濃度並びにAUC、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

食後単回投与

	判定パラメータ		参考パラメータ		
	AUC ₍₀₋₄₈₎ (ng・hr/mL)	Cmax (ng/mL)	Tmax (hr)	t _{1/2} (hr)	MRT (hr)
アンブロキシール塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」	652.2±147.8	36.2±9.0	5.8±0.9	11.0±6.6	16.3±1.4
標準製剤 (カプセル剤、45mg)	632.4±154.5	36.2±11.3	5.8±0.7	9.7±2.3	16.5±1.4

(Mean ± S.D., n=20)



血漿中濃度並びにAUC、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

2. 溶出挙動²⁾

アンブロキシール塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」は、日本薬局方外医薬品規格第3部に定められたアンブロキシール塩酸塩45mg徐放カプセルの溶出規格に適合していることが確認されている。

【薬効薬理】³⁾

1. 気道液分泌促進作用

ウサギにアンブロキシール塩酸塩20mg/kg胃内投与により、気道液量の増加がみられた。

2. 肺表面活性物質分泌促進作用

ウサギにアンブロキシール塩酸塩20mg/kg胃内投与により、飽和脂肪酸、特にバルミチン酸の有意な増加及び蛋白質含量の増加がみられた。

※※【有効成分に関する理化学的知見】

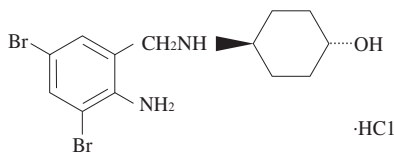
一般名：アンブロキシール塩酸塩 (Ambroxol Hydrochloride)

化学名：trans-4-[(2-amino-3,5-dibromobenzyl)amino]cyclohexanol hydrochloride

分子式：C₁₃H₁₈Br₂N₂O・HCl

分子量：414.56

構造式：



性状：アンブロキシール塩酸塩は白色の結晶性の粉末で、においはなく、わずかに特異な味がある。メタノールにやや溶けやすく、水又はエタノール(99.5)にやや溶けにくく、酢酸(100)に溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点：約235℃(分解)

【取扱い上の注意】

・安定性試験⁴⁾

最終包装製品を用いた長期保存試験(25℃、相対湿度60%、3年間)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、アンブロキシール塩酸塩徐放カプセル45mg「ZE」は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された。

※※【包装】

PTP：100カプセル、500カプセル

【主要文献】

- 1) 全星薬品工業(株)：生物学的同等性試験に関する資料(社内資料)
- 2) 全星薬品工業(株)：溶出試験に関する資料(社内資料)
- 3) 宮田 健ら：日薬理誌, 88, 57(1986)
- 4) 全星薬品工業(株)：安定性試験に関する資料(社内資料)

※【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

全星薬品工業株式会社 医薬情報部
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-2-7

☎ 0120-189-228

TEL 06-6630-8820

FAX 06-6630-8990

発売元

全星薬品株式会社
堺市堺区向陵中町2-4-12

製造販売元

全星薬品工業株式会社
大阪市阿倍野区旭町1-2-7